

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長 足立 信也 殿

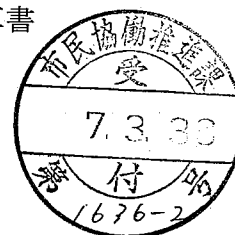
所在地 大分県大分市大字福宗 1679
 団体名 アート村プロジェクト
 代表者氏名 泊 麻未
 電話 080-1787-9758
 担当者名 XXXXXXXXXX
 担当者連絡先 XXXXXXXXXX

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1. 交付決定年月日 令和 6 年 9 月 3 日
 交付決定番号 協働第 1636 号
2. 事業名 アートやものづくり体験型マルシェ～多世代交流で地域を元気に！～
3. 補助金の交付決定通知額 157,884 円
4. 補助金の概算交付額 157,884 円
5. 補助金の精算額 157,884 円
6. 事業の成果
 - ・アートやものづくりを入り口に多くの世代を巻き込み、市民福祉に取り組む関係人口をつくることのできた。
 - ・学校教育の現場では難しい、社会福祉や地域コミュニティの実践の場として、学生やこどもの学びの場を提供することができた。
 - ・少子高齢化が進む地域において、地域が主体となりイベントを実施した。生きがい対策や健康寿命の向上に繋がるキッカケを得ることができた。
 - ・大分の文化や歴史に若い世代が直接触れる機会となり、郷土愛を深める生涯学習の場を創出した。
7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
 (2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
 (3)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



団体名	アート村プロジェクト			
事業名	アートやものづくり体験型マルシェ～多世代交流で地域を元気に！～			
主な活動地域 ※該当する□に チェックしてく ださい。	☒ 市内全域 ☐ 大分中央 ☐ 大分東部 ☐ 大分西部 ☐ 大分南部 ☐ 南大分 ☐ 鶴崎 ☐ 大南 ☐ 植田 ☐ 大在 ☐ 坂ノ市 ☐ 佐賀関 ☐ 野津原 ☐ 明野			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過 等)	時期 (月)	実施場所	受益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
※別紙添付可				※別紙添付
使用した 広報手段と その効果	☐ ホームページ ☒ チラシ、広報誌 ☒ facebook等のSNS ☒ その他(具体的に) 口コミ、声かけなど			
	広報の効果 アート村は地域の人々が自走できるコミュニティづくりを目指しており、今年度は野津原地域にさらに外からの人々を呼び込むことを意識した。特に情報発信する人材の育成も意識し、Instagramの運用とチラシデザインに力を入れた。 効果として、SNSを見てイベントに参加する人が増えた。また、県外の大学や放課後デイのこどもたち、地域の学校など団体での連携を行うこともできた。チラシは地域サロンや自治会伝いに配布したところ、中心部(東部校区)で実施したイベントには地域の高齢者が多く訪れた。その一方で移動手段の課題も見えてきた。			
活動目標の報告	イベント時に体験料を徴収し、体験ブースの出店者が自走できる仕組みを考えていたが、放課後デイや地域の小学生が参加するのに参加料について団体内で協議が行われた。近年続く物価高騰による困窮者への支援の意味もこめ、団体料金やこども料金を設けたことで、逆に参加費等の事業収入は伸び悩んだが、地域での福祉的活動を認められ、野津原地区社会福祉協議会から支援をいただく結果となった。			
事業の成果	地域への効果について(対象地域にどのような効果があらわれたのかを記入)			
	今年度は文化芸術の鑑賞機会を多く持つことができた。これにより、文化芸術の鑑賞機会の格差是正につながったと感じる。文化に興味を持つ人が増えることで交流の場に出てくる人が増え、多世代交流が更に活発化した印象。 市民への効果について(市民福祉の向上にどうつながったのかを記入) 今年度は特に、こども連れや外国人(留学生や野津原に住んでいる外国人など)、移住者等の参加が目立った。中には福祉対象者となり得る人(ヤングケアラーやグレーゾーンの人々、地域で孤立している人)の参加もあり、なかなか福祉の窓口が見つからない(もしくは自覚がない、行きたくない)人にとっても、よい居場所になっていると言える。			
来年度に 向けた課題	多世代交流として旧野津原中部小学校を中心に活動し、中部小を拠点とした福祉の居場所をめざしてきたが、老朽化が進み、アート村の拠点について見直す時期が来ている。また移動手段の支援ができていないため、参加したくても叶わない方がいる。来年度は持続可能な運営や拠点づくりを模索していきたい。			

※別紙添付 あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書 実施時期/実施場所・実施内容・(目的・経過等)

実施時期	実施場所	受益対象者数 (人)	実施内容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
体験型マルシェ① 2024/4/14	旧野津原中部小学校を活用したアトリエ (1階ランチルーム)	25	ゆるカフェ(アート村企画会議！) ・美文字講座、竹筒のアロマキャンドルづくり、マグネットづくり ・おむすびランチ(カワハギの天ぷら、たけのこのおひたし)、レコードとめんこの展示 ・やってみようこと会議
体験型マルシェ② 2024/5/26	旧野津原中部小学校を活用したアトリエ (1階ランチルーム) 太田公民館、七瀬川	30	ホテル観賞会 →焼きそばづくり、ピアノ演奏会、供養うどんのふるまい、ナターシャの「英会話交流」
体験型マルシェ③ 2024/6/22	太田公民館、七瀬川	45	田植え体験会 →ナターシャの「英会話交流」、中古ジャズピアノ演奏会、カレーライスづくり
体験型マルシェ④ 2024/7/28	旧野津原中部小学校を活用したアトリエ (1階ランチルーム・職員室、2階図書室)	54	そうめん流し →平和学習の紙芝居、和楽器演奏会、なんちゃって版画体験
体験型マルシェ⑤ 2024/8/31 →台風のため中止	旧野津原中部小学校を活用したアトリエ (1階ランチルーム)	-	多文化交流学びの会 →国際交流、困っている人への声掛け方法の勉強など
体験型マルシェ⑥ 2024/9/7	旧野津原中部小学校を活用したアトリエ (1階ランチルーム) 道の駅のつはる(花火大会)	50	夏祭りでも文化交流 →お稲荷とおうどんづくり、浴衣着付け体験、スイカ割りや花火体験
体験型マルシェ⑦ 2024/10/19	太田公民館、七瀬川	70	稲刈り体験 ※大手前大学ゼミ、放課後こどもデイ等 受け入れ →鶏めしづくり、里山探検隊
体験型マルシェ⑧ 2024/11/23	旧野津原中部小学校を活用したアトリエ (1階ランチルーム)	70	だんご汁づくりと民謡ジャズコンサート →「だんご汁の会」に習いだんご汁づくり体験、野津原の民謡も含まれた民謡ジャズコンサートの鑑賞
体験型マルシェ⑨ 2024/12/22	福城寺	120	ファッションショー ※にっこカフェ(認知症予防カフェ)、野津原小学校、野津原中学校と協働 →檀家数が減少する過疎地域のお寺で、地域づくりのファッションショーを実施。 おでんづくりやアートワークショップも実施。
体験型マルシェ⑩ 2024/1/11	旧野津原中部小学校を活用したアトリエ (1階ランチルーム)	112	もちつき、和楽器演奏鑑賞 ※大分大学邦楽部と協働 →多世代交流のためにもちつきやアートワークショップを実施。和楽器演奏も鑑賞(全員で合唱など)

合計人数 → 576



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

36

事業名： アートやものづくり体験型マルシェ～多世代交流で地域を元気に！～

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	207,884	①あなたが支える市民活動応援事業補助金 157,884 円 ②野津原地区社会福祉協議会 地域福祉活動助成金 50,000 円
会費収入		
事業収入	98,000	イベント参加費
寄附金収入		
その他	50	自己資金
合計	305,934	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報償費	33,000	大分大学文化会邦楽部 演奏料 (12 名参加) ※団体 (2 名以上) の出演謝礼等
旅費		
消耗品費	92,656	感染症対策、文具、事務用品、アートワークショップに係る費用等
燃料費		
食糧費		
印刷製本費	20,293	チラシや資料印刷代
通信運搬費		
広告料		
保険料	2,128	9/7、11/23 のイベント保険
手数料・委託費	30,000	チラシデザイン料・SNS 掲載画像作成料として
使用料・賃借料	9,000	公民館利用料 (3 回分)
原材料費	118,857	イベント等で不特定多数の市民を対象に調理したものをふるまう場合の食材費
備品購入費		
合計	305,934	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

添付されている領収書は、
同団体宛のものであり、
内容の詳細も確認済

